

京たなべ

発行/京田辺市
〒610-0393 京都府京田辺市田辺80
☎(0774)63-1122 FAX(0774)63-4781
HP http://www.kyotanabe.jp/

■主な内容

- P2 男女共同参画計画中間案へ意見募集
- P3 エコオフィス・キャンペーン
- P4 子育てひろば「てふてふ」
絵本やおもちゃがたくさんありますので、子どもと一緒に遊びに来てください。開設曜日・時間=月・火・木・金曜日午前10時~午後2時30分。



一休さんウォーク

秋のウォーキング楽しむ

見ごろを迎えた紅葉に歓声

市の観光大使「一休さん」に見送られ、田辺公園多目的運動広場を元気づくスタート(写真)。

11月13日に一休さんウォークが行われ、約900人が秋のウォーキングを楽しみました。参加者は、初心者コース(6km・一般コース(10km)・健脚コース(15km)に分かれて出発。最初の目的地一休寺を目指しました。

一休寺では一足早く到着した一休さんが参加者を出迎えていました。ちょうど見ごろを迎えた紅葉に「わーきれい」と歓声が上がり、境内はきれいに色づ

いた紅葉を楽しむ人でもいました。友人と初心者コースに初めて参加した渡辺結夏さん(7)は「頑張って歩きます。みんなでゴールまで歩き切りたいです」と一休さんに手を振り、次の目的地に向かって力強く歩いて行きました。

また、一般コースと健脚コースのルートとなっている観音寺付近には給茶所が設けられ、水出し玉露と温かいほうじ茶が配られました。思いがけないサービスに、給茶所に立ち寄った人々からは笑顔がこぼれていました。

池田幾三さんの



こばなし・エッセイ市民講座

作品づくりのコツを楽しく教えます



第26回国民文化祭京田辺市実行委員会は、来年秋に行う国民文化祭の一休とんち大賞(こばなしの部・エッセイの部・川柳の部の作品を平成23年4月1日(金)~6月30日(木)に募集予定)にたくさん応募してもらうため、こばなし・エッセイ市民講座を開きます。

日時=平成23年2月19日(土)午前10時30分~正午

場所=社会福祉センター

対象=市内に在住・通勤・通学する人

内容=こばなし・エッセイの作品づくりのコツを楽しく教えます

講師=放送作家の池田幾三さん
定員=45人。多数の場合は抽選
受講料=無料

申込方法=往復ハガキの往信用に「こばなし・エッセイ市民講座」、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、通勤・通学する人は勤務先・学校名と住所を、返信用に住所・氏名を書いて、申し込んでください

しめきり=12月24日(金)(必着)

申込・問合せ先=第26回国民文化祭京田辺市実行委員会事務局(国民文化祭推進室内、〒610-0393〈住所不要〉、☎64-1325)

年末年始のごみ収集・持ち込み

12月30日~1月3日は休業

| | |
|-------------------|--|
| 12月28日(火) | 通常業務 |
| 12月29日(水) | ▼月・木地域の燃やすごみ収集 ▼甘南備園への持ち込み 受付時間=午前9時~11時30分 午後1時~3時 |
| 12月30日(木)~1月3日(月) | 休業 |
| 1月4日(火)から | 通常業務 |

●トレイ・紙パックは、12月29日(水)から1月3日(月)までは収集がありません。期間中は、回収箱に出さないでください。
●粗大ごみの申し込みは、12月28日(火)までです。

環境衛生センター甘南備園は、年末年始のごみの収集・持ち込みを左表のとおり行います。

12月29日(水)のごみの持ち込みは、午後からセンター甘南備園(☎62・4328) 混雑しますので、午前中の持ち込みにご協力ください。
問合せ先=環境衛生センター甘南備園

収集

自宅の玄関先で

ごみ出しが困難な高齢者・障がい者対象

市は、市内に在住する高齢者や障がいのある人で、ごみ出しが困難な人の生活を支援するため、平成23年1月から「ここに収集」を行います。

対象=ホームヘルプサービスを利用し、ごみをごみ集積所まで持ち出すことが困難で、次のいずれかに該当する世帯。

- ① 一人暮らしの世帯
- ② 65歳以上で要介護1以上の認定を受けている
- ③ 身体障害者手帳(1級か2級)の交付を受けている
- ④ 療育手帳(A)の交付を受けている
- ⑤ 精神障害者保健福祉手帳(1級)の交付を受けている
- ⑥ ①~④に該当する複数の人で構成している

サービス内容=燃やすごみ・埋立ごみ・空き缶・空きビン・ペットボトル・乾電池・スプレー缶・カセットボンベを、週1回(水曜日)自宅の玄関先などで回収します。ごみを出すときは、ふた付き容器などの中に、品目ごとに袋を分けて出してください。

また、ごみが出ていない場合は登録した連絡先に連絡し、安否確認をします。希望する人には、収集時に呼鈴などで声掛けをします。

申請方法=市ホームページまたは清掃衛生課にある指定の用紙で申請してください。ただし、審査の結果、サービスを受けることができない場合があります。
申請・問合せ先=清掃衛生課(☎64・1360)

男女共同参画

第2次京田辺市男女共同参画計画

中間案への意見募集

12月11日に説明会を開きます

京田辺市男女共同参画審議会は、第2次京田辺市男女共同参画計画の策定を進めてい...



③一人ひとりが健やかに暮らせる環境をつくる。

【中間案の概要】 男女共同参画社会を実現するため、次の3つを基本目標とし、また、それぞれの基本目標を実現するための施策を考えた、具体的な事業を盛り込みました。

①男女共同参画社会の基盤をつくる ②家庭も仕事も大切にできる環境をつくる

③一人ひとりが健やかに暮らせる環境をつくる。 【パブリックコメント】

◆中間案の説明会◆

【日時】 12月11日(土)午前10時～11時30分

【場所】 社会福祉センター

【内容】 「第2次京田辺市男女共同参画計画(中間案)」の説明・参加者からの意見発表



【定員】 100人(申込不要) 【保育】 生後6カ月から就学前までの子どもの保育を行います

【申請・問合せ先】 市民参画課 (☎64-1314)

【意見募集】 京田辺市男女共同参画審議会事務局(市民参画課) 電話☎64-1305、メールアドレス sakaha@yoranabe.jp

環境

冬こそ省エネ

市役所でエコオフィス・キャンペーン

市役所では、地球温暖化防止対策の一環として、不要な照明の消灯やエコドライブの推進など省エネ...

暖房温度は20℃に設定 冬は自動車利用の増加や暖房の使用で、エネルギー消費が夏より増えます。

太陽光発電システム 設置費を補助 国の補助を受けた個人住宅が対象

市は、個人の住宅用太陽光発電システムの設置費用を補助します。 【対象者】 平成22年4月1日以降に国が行う同システムの補助金制度の交付決定通知を受けた人

年金

未納者への収納を民間委託

低コストでより良いサービス

国民年金保険料

振り込み詐欺に注意しましょう

日本年金機構は、国民年金保険料が未納の人への電話や文書・戸別訪問による納付督促、保険料の収納業務を民間業者に委託しています。

委託事業者が電話や訪問し、保険料納付の案内をする場合は、次のように行います。

【審査】 国民年金機構が未納者への電話や文書・戸別訪問による納付督促、保険料の収納業務を民間業者に委託しています。

不審な電話や訪問があったら 訪問があったら



ねんきん定期便の年金記録相談会

ねんきん定期便の内容で不明な点をご相談ください。 【日時】 12月8日(水)・15日(水)・22日(水)午前9時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)

【必要なもの】 ▼ねんきん定期便▼転職・転居した人は、勤務先名・所在地・勤務期間・転居前住所などを歴順に整理したメモなど

【問合せ先】 京都南年金事務所 (☎075-644-1165)

不審な電話や訪問があった場合は、できるだけ1人で対応せず、相手の氏名・所属・用件を聞いてメモし、家族などに相談してください。

12月の相談事業日程

網かけの相談事業は予約が必要です。

| 相談事業 | 日にち | 時間 | 場所 | 問合せ先 |
|---|---|----------------------------|-------------|---|
| なやみごと相談 | 12月8日(水) | 13:30～16:00 | 市役所会議室 | 人権啓発推進課 ☎62-4343 |
| | 12月22日(水) | | 北部住民センター | |
| 市民無料法律相談 | 12月15日(水) 予約12月1日～1月5日(水) 予約12月17日～ | 13:30～16:30 | 市民相談室 | |
| 府民無料法律相談 | 12月20日(月) | 13:30～16:30 | 田辺地域総務室 | 田辺地域総務室 ☎62-0173 |
| 南部法律相談センター | 毎週木 | 13:00～17:00 40分 5,250円 | 市商工会館 | 京都弁護士会 ☎075-231-2378 |
| 発達相談 | 毎週月～金 | 13:30～15:30 | 田辺児童館 | 田辺児童館 ☎63-1081 |
| 育児相談 | 毎週月 | 9:00～12:00 13:00～16:30 | 普賢寺児童館 | 普賢寺児童館 ☎65-0153 |
| すくすく子育て相談 | 毎週月～金 | 9:30～16:00 | 来所相談は、電話で予約 | 地域子育て支援センター・河原保育所☎62-3511・大住保育園☎62-1477 |
| 家庭児童相談室 | 毎週月～金 | 9:00～12:00 13:00～16:00 | こども福祉課 | こども福祉課 ☎64-1309 |
| 乳幼児相談(赤ちゃんサロン) | 12月2日(木) | 9:00～10:30 | 保健センター | こども福祉課 ☎64-1377 |
| 女性の相談室 | 毎週月～金 | 10:00～12:00 13:00～17:00 | | |
| 女性のための専門相談 | 12月2日(水)・16日(水) | 13:30～16:30 | 女性交流支援ルーム | 女性交流支援ルーム ☎65-3727 |
| 女性のための法律相談 | 12月22日(水) | 13:30～15:00 | | |
| 女性のための出張相談 | 今月はありません。 | | | |
| 消費生活相談室 | 毎週月～金 | 10:00～12:00 13:00～16:00 | 産業振興課 | 産業振興課 ☎63-1240 |
| 多重債務法律相談 | 12月1日(水)・8日(水) | 16:00～19:00 | 社会福祉センター | |
| こころの健康相談 | 今月はありません。 | | | |
| 健康相談(成人対象) 栄養士・保健師 | 12月1日(水)・1月5日(水) | 9:00～11:00 | 保健センター | 健康衛生課 ☎64-1335 |
| 健康相談(成人対象) 医師 | 12月20日(月) | 13:45～15:30 | | |
| 女性の健康相談 | 12月24日(金) 栄養士・保健師 | 13:30～15:30 | 女性交流支援ルーム | |
| ふれあい相談室 | 毎週月～金 | 9:00～12:00 13:00～16:00 | | |
| 心配ごと相談 | 12月6日(月)・15日(水)・24日(金) | 13:30～16:00 | | |
| 高齢者等のためのこれからの相談 | 12月27日(月) | 10:00～12:00 | | |
| 司法書士法律相談 | 12月15日(水) | | 社会福祉センター | 社会福祉協議会 ふれあい相談室 ☎62-5447 |
| 成年後見制度相談 | 12月27日(月) | | | |
| 弁護士無料法律相談 | 12月6日(月)・24日(金) | 13:30～16:00 | | |
| 多重債務相談 | 12月27日(月) | | | |
| 教育相談 (教育相談専用電話 ☎63-4488) (平日8:30～17:00) | 12月9日(木) | 13:00～17:00 | 松井ヶ丘小学校 | ☎62-8888 |
| | 12月7日(火) | 13:00～17:00 | 大住小学校 | ☎62-0046 |
| | 12月22日(水) | 13:00～17:00 | 桃園小学校 | ☎63-6335 |
| | 12月15日(水) | 13:00～17:00 | 薪小学校 | ☎63-2000 |
| | 12月16日(木) | 13:00～17:00 | 田辺小学校 | ☎62-0044 |
| | 12月16日(木) | 13:00～17:00 | 田辺東小学校 | ☎62-4348 |
| | 12月9日(木) | 13:00～17:00 | 草内小学校 | ☎62-0054 |
| | 12月15日(水) | 13:00～17:00 | 三山木小学校 | ☎62-1055 |
| | 12月8日(水) | 13:00～15:00 | 普賢寺小学校 | ☎65-0053 |

魅力ある地域づくりを応援 地学連携事業に補助金

市は、市民と同志社大学生らで構成し魅力ある地域づくりを行う団体に、地学連携推進事業補助金を交付します。

対象＝市民と同志社大学などの部署・ゼミ・クラブ・サークルなどで構成され、魅力ある地域づくりを行う10人以上の団体

対象事業＝本市の個性を生かした活力と潤いのある豊かな地域づくりを図るため、市内で行う地域振興と地域活性化の推進に寄与する事業で、市民と同志社大学などの学生・生徒が連携協働して行う調査研究や文化・観光活動など

同一の団体が行う事業で、過去に3回補助を受けた事業は対象外とします。

補助金額＝事業経費の2分の1以内

申請方法＝市ホームページまたは市民参画課にある申請書で申請してください

申請・問合せ先＝市民参画課 (☎ 64-1314)

市民活動推進補助金 対象は地域活性化事業

市は、自主的な市民活動の活性化を図るため、市民活動推進補助金を交付します。

対象＝市民3人以上で構成し、福祉・文化・生涯学習・スポーツ・経済・産業・観光・環境などの活動を通じて、地域振興と活性化の推進に寄与する団体

特定の宗教・思想などの普及活動を行う団体、特定の公職者や政党を推薦・支持し、または反対することを目的とする団体、暴力団または暴力団の構成員などの統制下にある団体、主に営利活動を目的とする団体を除きます。

対象事業＝市民を対象にした地域の活性化に寄与する事業

同一の団体が行う事業で、過去に3回補助を受けた事業は対象外とします。

また、国・京都府・市が交付するほかの補助金などの交付を受けている事業は対象になりません。

対象経費＝事業に要する経費

団体などの運営・管理に使用する費用、食糧費、備品購入費、他団体などの主催イベントなどへの参加負担金などを除きます。

補助金額＝対象経費の2分の1以内。上限は10万円。1千円未満は切り捨てとします

申請方法＝市ホームページまたは市民参画課にある申請書で申請してください

申請・問合せ先＝市民参画課 (☎ 64-1314)



学生と市民が一緒に楽しむノルディックウォーク

ここを整える～文化発信 第26回国民文化祭・京都2011④メッセージソング

メッセージソング「微笑みの空」を紹介します。

この曲は、総合開会式・閉会式の音楽プロデューサーを務める東儀秀樹さんが、全国から寄せられた1,066件の「ここ」のメッセージ」を基に詞を作り、自身で作曲した「微笑みの空」に乗せ誕生しました。

メッセージソングを歌うのは、オーディションで選ばれた和紗さんです。和紗さんは京都市在住の歌手です。



東儀秀樹さん(左)と和紗さん 問合せ先＝国民文化祭推進室 (☎ 64-1325)

微笑みの空

作詞・作曲：東儀秀樹

やさしいえに いつも出逢える
この場所を想う 紡ぎ合うところ
藤(まゆ)の珠(たま)に秘めた 予感たちのように
ときめく言葉で 歌は生まれ来る
歌おう このときを この胸の
想いは メロディーに乗り 空高く舞い上がるよ
今こそ つばさ広げ 行こう あの空へ
小さなこの手広げ 開けよう 明日への扉
永久(とわ)に紡ぎ行く ところところ
きらめく 笑顔は 明日へこだまする
移り行く季節に 寄り添う想い出は
ふるさとに抱かれた めくもりがそこに
愛するときめきと 輝きと
信じるその勇気に 空が微笑んでくれるよ
今こそ つばさ広げ 行こう あの空へ
この夢 はばたかせよう 高く あの空へ
人は誰も待ってる あなたの微笑みを
人は誰も持ってる ところに 微笑みの空



【見本】

2011 観光カレンダー販売

京田辺市観光協会

市観光協会は、観光PRを目的に「京たなへ観光カレンダー2011」を制作しました(写真)。

市内の場所・祭りなどの写真や月間の観光行事予定、京田辺市フォトコンテスト2010の大賞作品を掲載しています。

数に限りがありますので、早めにお買い求めください。

販売開始日＝12月15日(水)

販売所＝市観光案内所(市商工会館内)・京田辺市観光協会事務局(産業振興課内、☎64-1319)

価格＝1部500円

問合せ先＝京田辺市観光案内所(☎68-2810、平日は午前9時～午後5時、土・日曜日と祝日は午前9時～午後3時)

市は、子育て中に親が気軽に集まり、交流や育児相談などができる子育て支援の拠点として、子育てひろば「てふてふ」を開設しています。子どもと一緒に遊びに来てください。

なお、この事業はNPO法人そよかぜ子育てサポートに委託しています。

開設曜日・時間＝月・火・木・金曜日、午前10時～午後2時30分

場所＝京田辺市田辺久戸35-1(以下図)

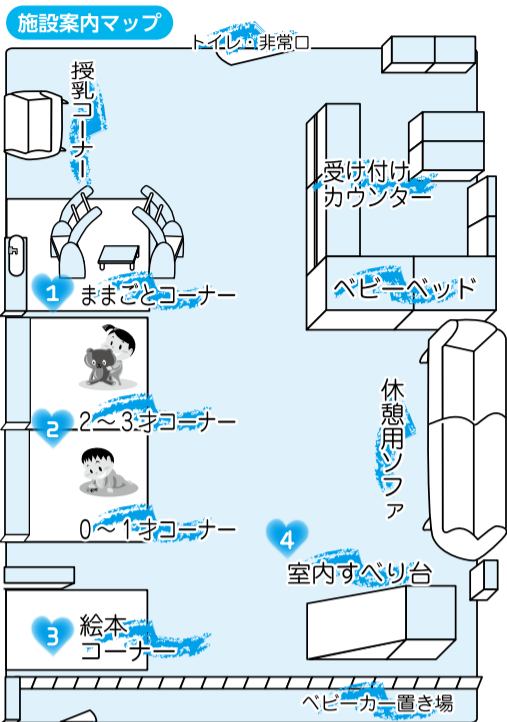
利用対象＝主に、3歳以下の乳幼児がいる家庭の人

利用方法＝初めて利用する人は登録が必要ですので、来所してください

費用＝無料

駐車スペースが少いため、公共交通機関でお越しください。

問合せ先＝子ども福祉課(☎64-1377)



0～1才・2～3才コーナーには、木製おもちゃを用意しています



子育て中のお母さんをサポートします

「てふてふ」は、幼稚園や保育所に通う前の子どもとお母さんが自由に参加できる集いの場です。

子どもとゆったりと向き合え、子ども同士の出会いはもちろん、同じように子育てをする親同士の交流・相談の場になっています。

大きな一部屋を利用してこの施設は、見通しが良く広い空間が特徴で、どこにいても目が届き、安心して子どもを遊ばせることができます。

また、授乳コーナー・ベビーベッド・子どもの発育に関する情報誌などを用意しています。子育てに悩む人も気軽に立ち寄ってください。

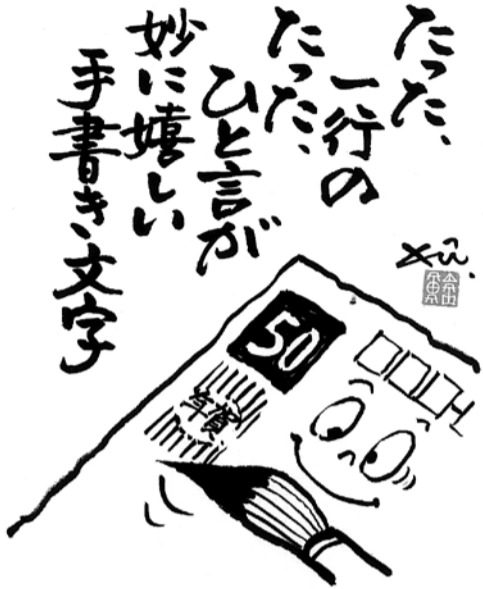
子育てひろば「てふてふ」スタッフの会田千鶴さん



子育てひろば「てふてふ」スタッフの会田千鶴さん

たなべの伝言板

作・南 久美子



産業祭・農産物品評会 米や野菜の出来を確かめる

絶好の晴天に恵まれた11月21日、田辺中央体育館周辺で産業祭が開かれました。私も、展示ブースや模擬店などを巡り、市の特産品を使ったお菓子を試食するなど楽しませていただきました。

また、京都やましろ農業協同組合京田辺支店が行う農産物品評会では、夏の異常高温の中、丹精込めた米や野菜などが数多く出品されていました。農家のみなさんからは「今年は、猛暑が続く例年に比べて米の質が悪い。一等米が少なく価格も低下し、収入が減っている」など厳しい現状を多く聞きました(=写真)。

国では戸別所得補償制度などの政策が打ち出されています。しかし、「環太平洋パートナーシップ協定(TPP)」参加などの自由貿易化の動きが加速し、国内農産品は価格競争の影響を大きく受けると心配されます。また、物価低下など消費者にとってメリットがある一方で、国ごとに違う農薬の量・使用方法など食の安全・安心問題も議論されなければなりません。

市内の農家が高齢化・後継者不足・米価下落による所得減少などの問題を抱える中、みなさんが安全・安心して食べることができる農作物を安定的に確保するため、農業また農地をどう守るのか、京田辺市の今後の大きな課題であると考えます。



せせらぎまつり盛況

3,000人がステージ・体験教室楽しむ

中部住民センターでせせらぎまつりが11月13・14日の2日間開かれ、約3,000人が来場。同センターで活動する団体・サークルの展示・体験教室・模擬店・フリーマーケットが行われました。また、メインホールに設けられたステージでは、和太鼓・ジャズダンス・

大住シンフォニックバンドの演奏などが披露され、参加者は楽しそうに見入っていました。

ロビーでは、京田辺市食生活改善推進委員が健康チェックを行い、生活習慣病の予防になるライフスタイルを指導。「おいしく」「ヘルシー」「簡単調理」おやつを試食やレシピを紹介しました。

体験教室で大人気だったのはサンドブラスト。バラなどの花や動物の形に砂などの研磨剤を吹き付け、ガラス製品の表面にすりガラス状の装飾を施すことができるとあって、子どもたちは夢中で作業に取り組んでいました(=写真)。

サンドブラストに初めて挑戦した小学校4年生の小泉和奏さんは「バラの細工が細かくて難しかった。でも、良い作品ができそうです」と話してくれました。



いつもお仕事ありがとう

聖愛幼稚園 園児が花束を贈呈

「いつもお仕事ありがとうございます」と、私立聖愛幼稚園の元気でかわいらしい園児たちが、11月5日、花束とメッセージを市役所・消防署に届けてくれました。市役所玄関前では、5歳児58人が石井市長と藤原教育長に花束と手紙を贈呈。市長は「ありがとう。みんなのために一生懸命頑張ります」と笑顔で応えました。

また、消防署では、3〜5歳児196人が、消防署員へ花束などをプレゼント(=写真)。その後は、消防車両の披露や記念撮影が行われ、消防車・はしご車の登場に大きな歓声が上がりました。

図書館だより

中央図書館

☎65-2500 FAX65-1222

おはなし会

▼12月4日(土)…きつねをひと口▼11日(土)…きつねとがちょうたち▼15日(水)…3びきのゆきぐま▼18日(土)…ギーギードア▼25日(土)…七人さきのおやじさま▼1月8日(土)…はなたれこぞうさま

水曜日は午後3時30分〜4時、土曜日は午後3時〜3時30分。

ギャラリー

▼第12回山の写真展：京都田辺山友会・秋月康敏＝12月7日(火)〜12日(日)▼京田辺市の文化財展：社会教育課＝12月14日(火)〜19日(日)

中央図書館北部分室

☎63-0499 FAX63-7956

おはなし会

▼12月4日(土)…小人のくつや▼11日(土)…びんぼうこびと▼18日(土)…クリスマス会▼22日(水)…もしもねずみをえいがつれていくと▼1月8日(土)…12千支の始

まり

水曜日は午後3時30分〜4時、土曜日は午前11時〜11時30分。

中央図書館中部分室

☎64-8833 FAX64-8820

おはなし会

▼12月1日(水)…サンタクロースのわすれもの▼8日(水)…貧乏神と福の神▼15日(水)…牛方とやまんば▼22日(水)…ELEPHANT BLUE(ぞうくんのさんぽ) いずれも午後3時30分〜4時。

児童向けテーマ展示

「冬休み！じっくりゆっくり読書しよう長編物語に挑戦！！」をテーマに、児童向けの本の展示・貸し出しを行います。

期間＝12月18日(土)〜平成23年1月9日(日)(休館日を除く)



自衛消防訓練大会

消火技術を競う

優勝は椿本チエイン・大日本印刷・社団石錠会



11月4日、田辺公園多目的運動広場で自衛消防訓練大会が行われ、消火器訓練の部で(株)椿本チエイン京田辺工場と大日本印刷(株)田辺工場が同点で優勝。屋内消火栓訓練の部で医療法人社団石錠会が優勝しました。

消火器・消火栓は初期消火活動の基本、迅速・的確な取り扱いが必要とされ、日ごろの練習が結果に表れます。この日、12事業所が参加し、訓練開始の合図と同時に、素早く、正確な消火器・屋内消火栓の操作を競いました(=写真)。

消防長は「火災防止は普段からの準備が大切。みなさんの技術向上が、大会ごとのタイム縮小に表れ心強く思う」と講評しました。